



1. 沿革

1) 会の発足

発足:平成 18 年 10 月1日(会員:現在 14 名)

2) 活動フィールド

- ①木更津市真里谷字音信山(高滝ダムから数キロ)
- ②市原市天羽田(姉崎・袖ヶ浦インターすぐ近く)

3) 千葉県里山条例に基づく「里山協定」の締結

締結:平成 18 年 10 月1日

4) 「里山活動サポートシッププログラム」に参画

- ①開始:平成 21 年 10 月1日～継続中
- ②形態:「株ひらい」と「おとずれ山の会」の協働

5) 千葉県 CO2 削減量認証

- ①申請:平成 22 年 10 月 5 日 ②交付:11 月 10 日
- *なお、会費は 1,500 円/年・人(または 500 円/回)

2. 主な活動

1) 会則等

- ①会則:おとずれ山の会規約及び活動基本方針
- ②広報:機関紙「おとずれ山の会だより」、HP

2) 活動日

- ①原則:第 2、第 4 の木曜日(但し 8 月は休み)
- ②夏季:9 時～2 時 30 分、冬季:9 時 30 分～2 時

3) 作業内容

- ①刈払い(下草刈)、②除・間伐、間伐材処理・加工
- ③植栽、④遊歩道敷設 他

3. 今後の方向・課題

1) 目指す林形・施業

- ①水源涵養保安林としての機能保全。(森林法)
- ②針葉樹(スギ、ヒノキ等)と落葉樹(コナラ、クヌギ、

ヤマザクラ、モミジ等)の複層林。

- ③除・間伐(択伐)と植栽、林床整備。

2) 里山としての活用

- ①里山歩き(自然観察、セラピー)、憩いの場として。
- ②安全技術講習会(写真⑤)をはじめ、アスレチックや防災訓練など、各種イベント等のフィールドとして多面的な活用をはかる。(写真⑥森林浴と里山体験)

3) 整備・保全の継続

- ①刈り払い・植栽など、基本的な施業の継続。

②会員の勧誘、企業・団体との協働等の促進。

③周辺の里山団体・地権者との連携。地域開発。



音信山

音信山(おとずれやま)は、千葉県市原市大字山口にあり、小湊鉄道高滝駅の西方向に約3キロメートルの位置、昔の上総の国望^{もうだぐん}陀郡と市原郡の境界に位置する。標高 186m。

夫木集^{ふ ぼくしゅう}(鎌倉後期の私撰和歌集)に上総名所としてあげられ、「ほととぎす尋ねきたれば今こそは音づれ山のかひ(峽*)にな(鳴*)くなれ」という歌がある。

かつてこの付近の人々は茅積場といっていた。草刈



ミヤマウズラ

り場として利用していた山であろう。(中略)木更津市馬来田から真里谷・地藏堂・丹原を経て音信山に至り、万田部に抜ける道路がある。(古谷尊彦)

出典:千葉大百科事典(*文中、歌のクッ

コ内の漢字はおとずれ山の会で補足しました)

●ご入会・ご参加を歓迎します●

TEL&FAX 0436 - 36 - 3773 入会申込書

振ガナ		男 女	歳
ご氏名			
ご住所			
TEL			
ご希望がある場合は丸印		天羽田の森 おとずれの森	

〒290-0255 市原市光風台 4-280 高橋 (H24. 5. 一部改訂)

連絡先

おとずれ山の会代表 高橋順子 編集:監事(世話役) 高橋和靖

〒290-0255 市原市光風台 4-280

Tel: 0436-36-3773

Email: kjtaka@kba.biglobe.ne.jp